

〈はまぎん〉 ソーシャル定期預金

～つながり、つむぐ～



お預かりした預金が、地域をより良くしようとする
企業のちからになります

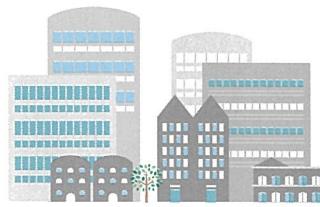
預金者さま



ソーシャル
定期預金



ご融資



地域の社会課題に
取り組む企業
(“Y-SDGs”認証取得企業など)



“Y-SDGs”認証を取得している企業は、
環境、社会、地域などの面で評価されています

環境

- ◆気候変動への取り組み
- ◆天然資源・生物多様性への配慮
- ◆3Rの推進 etc...

社会

- ◆多様な人材の活躍
- ◆従業員の人材育成・能力強化
- ◆安全・衛生管理、健康経営 etc...

地域

- ◆横浜における雇用促進
- ◆地域コミュニティへの配慮
- ◆文化・芸術活動の促進 etc...



預金者さまへ、社会課題に取り組む企業の活動状況を
お届けするほか、交流イベントなどをご案内します

● 詳細は裏面をご覧ください

取扱期間：2024年4月5日（金）～2026年3月31日（火）

※取扱総額に達した場合は予告なく取り扱いを終了いたします。

〈はまぎん〉 ソーシャル 定期預金

～つながり、つむぐ～

取扱期間	2024年4月5日(金)～2026年3月31日(火)
取扱総額	1,000億円
ご利用いただける方	法人、個人事業主のお客さま
特長	<ul style="list-style-type: none">お預かりした預金は、社会課題に貢献する地域企業向けの融資につながります。（「地域企業」とは、横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”（注1）取得企業および当行が特に認めた企業を指します。）預金者さまには、社会課題に取り組む企業の活動状況などの情報を提供するほか、セミナーや社会課題に取り組む企業との交流会などの「特別イベント」をご案内します。
預定期間	1年以上(自動継続可)
預入方法	新たなご資金※ 1,000万円以上 ※本商品の取扱開始以降、現金(小切手)・お振込により当行に預け入れされたご資金です。本商品の取扱開始以降、当行に預け入れされている各種預金を中途解約もしくは出金し、他行にお預け入れ後、その資金を再度現金もしくは振込等により入金した場合は対象となりません。
適用金利息	<ul style="list-style-type: none">預入時の「大口定期」の店頭表示利率を満期日まで適用します。預入期間2年未満のものは、満期日以後に一括して利息を支払います。預入期間2年以上のものは、中間利払日（預入日から満期日の1年前の応当日までの間に到来する、預入日の1年ごとの応当日）以後および満期日以後に分割して支払います。
預入時手数料 払戻手数料	なし
中途解約時の取り扱い	<ul style="list-style-type: none">中途解約利率は、中途解約時点の普通預金利率を下回る場合があります。中途解約利率は、0%となる場合があります。中間利払いがおこなわれている場合で、中途解約利息額がすでにお支払いした中間利息額の合計よりも少ない場合、その差額を元金より清算します（中途解約時にお返しする定期預金元金が、預入時の定期預金元本を下回る場合があります）。
利子に対する課税	<ul style="list-style-type: none">法人のお客さまは総合課税となります。個人事業主のお客さまは分離課税（国税15.315%および地方税5%、合計20.315%）となります。
その他の	<ul style="list-style-type: none">本商品は、預金保険制度（注2）の対象となります。1預金者あたり、全額保護対象を除く対象預金合計で、元本1,000万円までとその利息が保護されます。預金期間中に本商品の取扱期間が終了した場合、預金は「大口定期」へと自動的に切り替えとなります。金利環境の変化等により、予告なく内容・条件を変更したり、お取り扱いを中止する場合があります。最新の店頭表示利率と定期預金の詳細は、窓口（店頭）または当行ウェブサイトにてご覧になれます。

(注1) 横浜市SDGs認証制度“Y-SDGs”とは、横浜市がSDGs達成に向けて活動している企業などを認証する制度です。

企業は、環境・社会・ガバナンス・地域の4分野・30項目で評価され、

取組状況に応じて3つの区分（最上位:Supreme、上位:Superior、

標準:Standard）で認証されます。

“Y-SDGs”認証の
ホームページはこちら



(注2) 預金保険制度について、詳しくは店頭に掲示しているポスター、当行ウェブサイト「預金保険制度について」または、金融庁・預金保険機構のホームページをご覧ください。

商品の詳しい内容は、窓口までお問い合わせください。

2024年4月現在（使用期限：2025年3月31日まで）